

生涯学習サポーター養成コース

生涯学習サポーター養成コースは、これから地域のいろいろな分野でボランティアとして活動していただく方を養成するためのコースです。毎年テーマを決めて募集しています。このコースを修了すると生涯学習サポーターとして中央区に登録し、ボランティアとして活動していただくこととなります。これまでに、文化財サポーター（郷土天文館サポーター）、生涯学習コーディネーター、区民メディアリポーターが卒業し、まち案内や郷土天文館の展示ガイド、講座の企画、区民情報番組の制作など活動の場を広げています。

平成22年度からサポーター養成コースは、学習の成果を地域で早くいかしたい方のために、2年間で修了することができるように制度を改正しました。活動に必要な知識や技術だけでなく、ボランティアについての講座も必修とするなど充実化を図っています。

生涯学習サポーター養成コース2年生 コース生の募集は終了しています

◆よみきかせボランティア養成講座

主 題 実際に地域で子どもの読書活動を支援する「よみきかせボランティア」養成講座の2年目。1年目の講義で学んだことをさらに研いて、実践を重ねていきます。

本講座の講義の他、図書館等での実習も組み入れ、活動に向けてのより実践的な学習をします。

時 間：午前10時～正午

※第12回は時間未定

場 所：日本橋社会教育会館ほか

回 数：12回（他に実習あり）

受講料：2,400円

回数	日程	講義内容	講師名
第1回	7/ 2(水)	ガイダンス 今年度の進め方・発表順の決定・実習について	後路 好章
第2回	7/16(水)	よみきかせの実践 発表と講評・講義	
第3回	7/30(水)	よみきかせの実践 発表と講評・講義	
第4回	9/ 3(水)	よみきかせの実践 発表と講評・講義	
第5回	9/17(水)	よみきかせの実践 発表と講評・講義	
第6回	10/ 1(水)	よみきかせの実践 発表と講評・講義	
第7回	10/15(水)	よみきかせの実践 発表と講評・講義	
第8回	10/29(水)	よみきかせの実践 発表と講評・講義	
第9回	11/ 5(水)	よみきかせの実践 発表と講評・講義	
第10回	11/19(水)	よみきかせの実践 発表と講評・講義	
第11回	12/ 3(水)	よみきかせの実践 発表と講評・講義	
第12回	12/13(土)	まとめのおはなし会	

講師紹介

後路 好章（うしろ よしあき）

白鷗大学・星美学園短期大学・明星大学講師を歴任。元アリス館編集長。国語教科書編集委員（三省堂）。赤ちゃん絵本研究会代表。日本赤ちゃん学会会員。著書に『絵本から擬音語擬態語がちぶちぽーん』『もうわらった』『だあれだ だれだ?』『おじいちゃんと日の出を見たよ』他多数。

◆聞き書きボランティア養成講座

主 題 「聞き書き」とは、「お年寄りの話を聞いて、それを記録し、後世に残すこと」です。様々な人の生きてきた証を記録し紡ぐことで、教科書では語られない地域の歴史を保存します。聞き手は、語り手の人生を聞き、文字に起こすことで様々な気づきと学びが得られます。

この講座では、2年間の講義・実習で聞き書きの心得や技術を学びます。語り手との素敵な出会いにより地域の歴史を残していく「聞き書きボランティア」をあなたも始めませんか？

講座修了後は、郷土天文館において、地域の歴史・文化の記録を後世に残していく「聞き書きボランティア」として活動することを目指します。

※講座の中でICレコーダーを使用します。第1回で説明・案内をします。

時 間：午後2時～4時
場 所：築地社会教育会館
回 数：10回（1年目）
受講料：2,000円

回数	日程	講義内容	講師名
第1回	5/15(木)	聞き書きボランティアとは何か	小田 豊二 秋山 希美子
第2回	5/29(木)	聞き書きの進め方	
第3回	6/12(木)	聞き書き「書き方教室」	
第4回	6/26(木)	聞き書き「聞き方教室」	
第5回	7/10(木)	聞き書き「実践教室」①	
第6回	9/11(木)	第一回 参加者の全作品講評	
第7回	9/25(木)	聞き書き「実践教室」②	
第8回	10/ 9(木)	聞き書き作品の編集・印刷・製本教室	
第9回	10/23(木)	第二回 参加者の全作品講評	
第10回	11/ 6(木)	スキルアップ講座「聞く」「書く」プロのテクニック	

講師紹介

小田 豊二（おだ とよじ）

編集者・作家。1945年旧満州ハルピン市生まれ。早稲田大学第一政治経済学部卒。出版社・デザイン事務所を経て、作家故井上ひさし率いる劇団こまつ座創立に参加。機関紙「the座」前編集長。

日常の編集業務のかたわら、20年前より「聞き書き」の活動をはじめ、日本聞き書き学会講師として、全国を飛び回る。聞き手としてインタビューした人数は1500人を超える。NHK「視点・論点」出演、国民文化祭り演劇シンポジウムの司会など各分野で活躍中。趣味は長唄三味線。

著書に『官九郎芝居ばなし』（朝日新聞社）、『横濱物語』（集英社）、『柄本明東京の俳優』（集英社）、『書くための聞く技術』（サンマーク出版）、『聞き書きをはじめよう』（木星社）など多数。

秋山 希美子（あきやま きみこ）

日本聞き書きボランティア協議会代表。2003年「日本聞き書き学会」養成講座を受講。聞き書き活動を始める。2004年1月29日付朝日新聞「いのち」欄に活動を紹介される。以後毎日新聞、東京・中日新聞、NHK「生活ホットモーニング」ほか各種メディアに活動が取り上げられる。これまでに作り上げた「聞き書き本」は100冊以上。